

町長室から 田上町長 佐野 恒雄

紅葉狩りの季節になりました。平安時代、貴族の間で、紅葉を見ながら宴を催したのが「紅葉狩り」の始まりだと言われています。

秋は行事・行楽のシーズンでもあります。町でも、十月には文化祭、産業まつり、小中学校の運動会など、行事が目白押しています。

現在、商工会青年部主催の「たがみバンブーブー」、田上の竹を使ったアートプロジェクトが十月一日から三十日の期間、開催されています。田上の竹で作った灯籠「竹あかり」が地域学習センターとなりの竹林や湯田上温泉、椿寿荘、道の駅などに設置されています。地域学習センターとなりの竹林が竹あかりで浮かびあがつていて幻想的な世界です。

九月十七日と十八日には、道の駅を会場に開催された「たがみこれから市」を訪れました。二十近い出店があり、野菜や果物、手作りの小物などが販売されていた他、地元グループのライブもあり、町内外のお客さんで賑わっていました。

交流会館では、九月十八日に、「新潟県小中学校PTA研究大会 加茂・田上大会」が開催されました。交流会館のオーディン以来、さまざまな研修会・発表会の場として活用されています。また、三階のキッズコーナーは、七月から遊具を増やし広くしたこともあり、訪れる親子がずいぶん増えたそうです。

また、昨年同様、道の駅主催で十月二十九日、三十日の夜八時から、道の駅の近くで花火が打ち上がります。昨年は、道の駅で間近に上がる花火に大変感動した事を思い出し、今年も楽しみにしています。

今後も町の魅力を着実に町内外へ発信してまいります。